

各 位

会 社 名 鉦研工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 末永 幸紘  
 (JASDAQ・コード番号 6297)  
問合せ先 取締役経営管理本部長 山田 松男  
 (TEL. 03-6907-7888)

## 『2016 中期経営計画』の策定に関するお知らせ

当社グループはこのたび、2016 年度から 2018 年度までの 3 ヶ年を対象とする『2016 中期経営計画』を策定いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 基本方針

国内建設市場は今後なだらかな低下を辿り東京五輪後に縮小するといわれております。

しかしながらニッチな市場だが成長が見込める多数の分野があります。

さらにアジア、アフリカ、中南米諸国では今後も高いインフラ投資が見込まれます。

このような新たな環境下、当社は“広く世界を見つめて新しい技術を創造し社会に地球に限りなく貢献します”という経営理念のもと、「売上拡大と高収益の維持」を達成すべく努力してまいります。

### 2. 成長戦略

#### 1) 海外事業の拡大

- ・ 駐在事務所開設、代理店網構築、攻略製品現地生産等により東南アジア市場を攻略
- ・ 中国、韓国、台湾、その他の諸国へロータリーパーカッションドリルの拡販
- ・ ODA 無償水井戸案件への積極的取り組み

#### 2) ONE&ONLY 技術の確立

トンネル関連工事、コントロールボーリング、大口径立坑掘削、温泉開発等の得意工種で業界唯一無二のボーリング施工技術を確立

#### 3) 新成長市場、低シェア市場、新規顧客の確実な攻略

- ・ 地中熱・地熱等の再生可能エネルギー、資源開発市場等へ参入
- ・ 都市土木、ダムトンネル、水井戸等、低シェア分野への再アプローチ
- ・ 従来機種汎用性を高め市場分野拡大

#### 4) ストック・ビジネスへの注力

- ・ メンテナンス全国ネット構築、中古機販売ルート構築
- ・ 生産管理システム連携による適正在庫

5) 経営効率向上による高収益の維持

- ・製品開発改良の迅速化、社内体制変革による販売力強化
- ・VEによる原価低減、即納率向上と在庫縮減
- ・社員活性化、女子社員・シニア社員の活用

3. 財務目標

		2015年度 実績		2016中計(2016-2018)			
				2018年度		2018/2015	
		連結	単体	連結	単体	連結	単体
売上高	百万円	7,931	6,989	8,650	7,750	109%	111%
営業利益	百万円	751	648	830	770	111%	119%
経常利益	百万円	739	679	790	760	107%	112%
当期純利益 (注)繰延税金資産計上後	百万円	840	821	460	460	55%	56%
ROE	%	28.4	28.8	10.4	10.6	—	—

4. 投資

増産、合理化、更新等のため総額 15 億円の設備・IT投資をおこないます。

1) 厚木工場のリニューアル投資

工場構内に新工場棟を増築、既存工場棟を修理し、増産、効率向上、更新をはかる。

2) 施工工事用機材投資

コントロールボーリング、大口径立坑掘削、温泉掘削等の能力増強をはかる。

3) 諏訪工場投資（機材メンテナンスセンターや開発試験場としての機能拡大）

4) 業務効率化のためのIT投資

5. 研究開発投資

成長戦略を推進するため総額 5 億円の研究開発投資をおこないます。

1) アジア市場開拓のための製品開発

2) 災害対応、燃料デブリ調査、ボーリング作業省力化のためのボーリングロボット

3) 大容量、軟弱地盤改良用の高圧ポンプ

4) 地中熱削孔作業能率向上のためのスーパーバイプロヘッド

5) 地熱発電生産井の掘削機械開発

6) 海底資源調査用コア採取ドリル

7) トンネル先進調査技術のさらなる高度化

8) 著しい地質条件下での長尺コントロールボーリング技術

以上